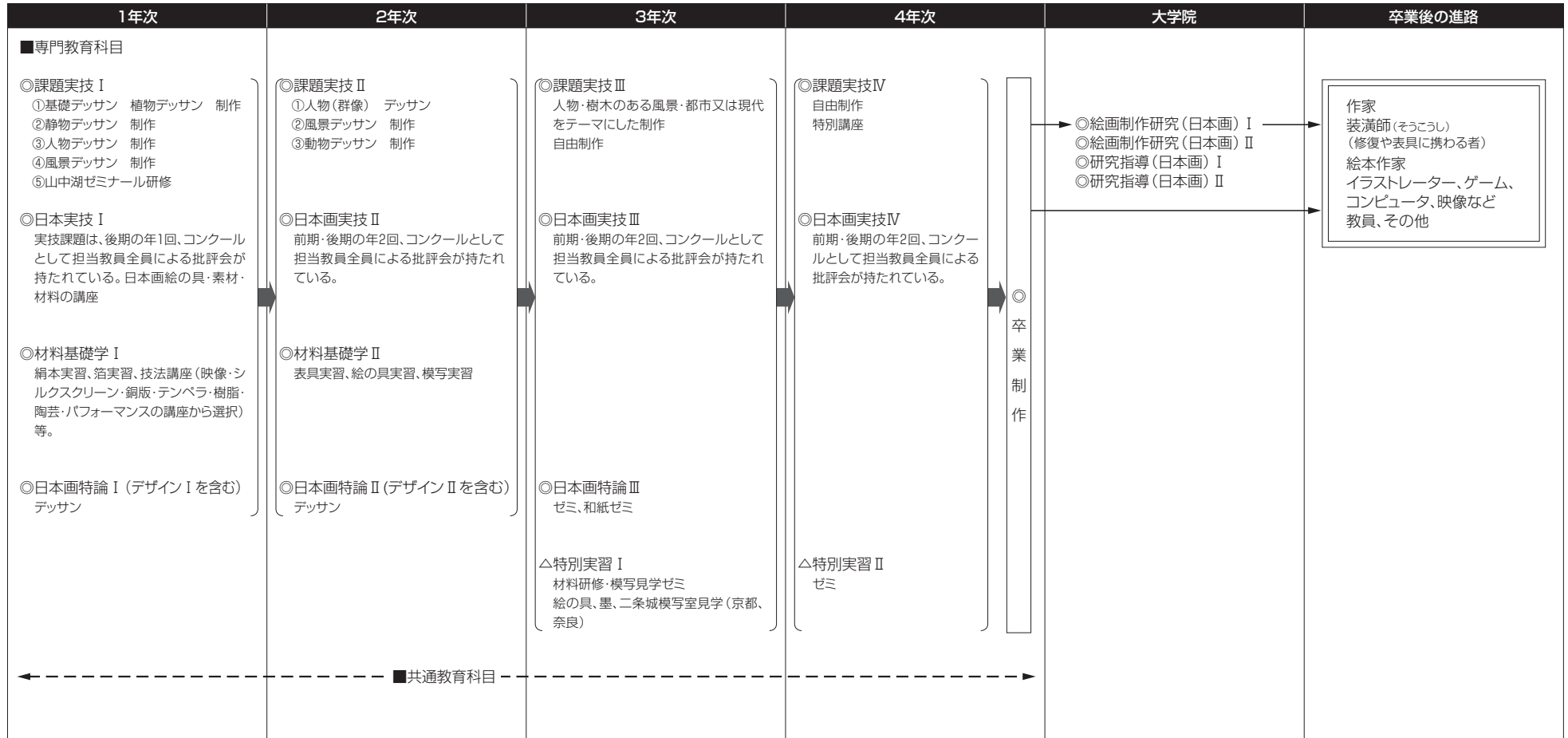
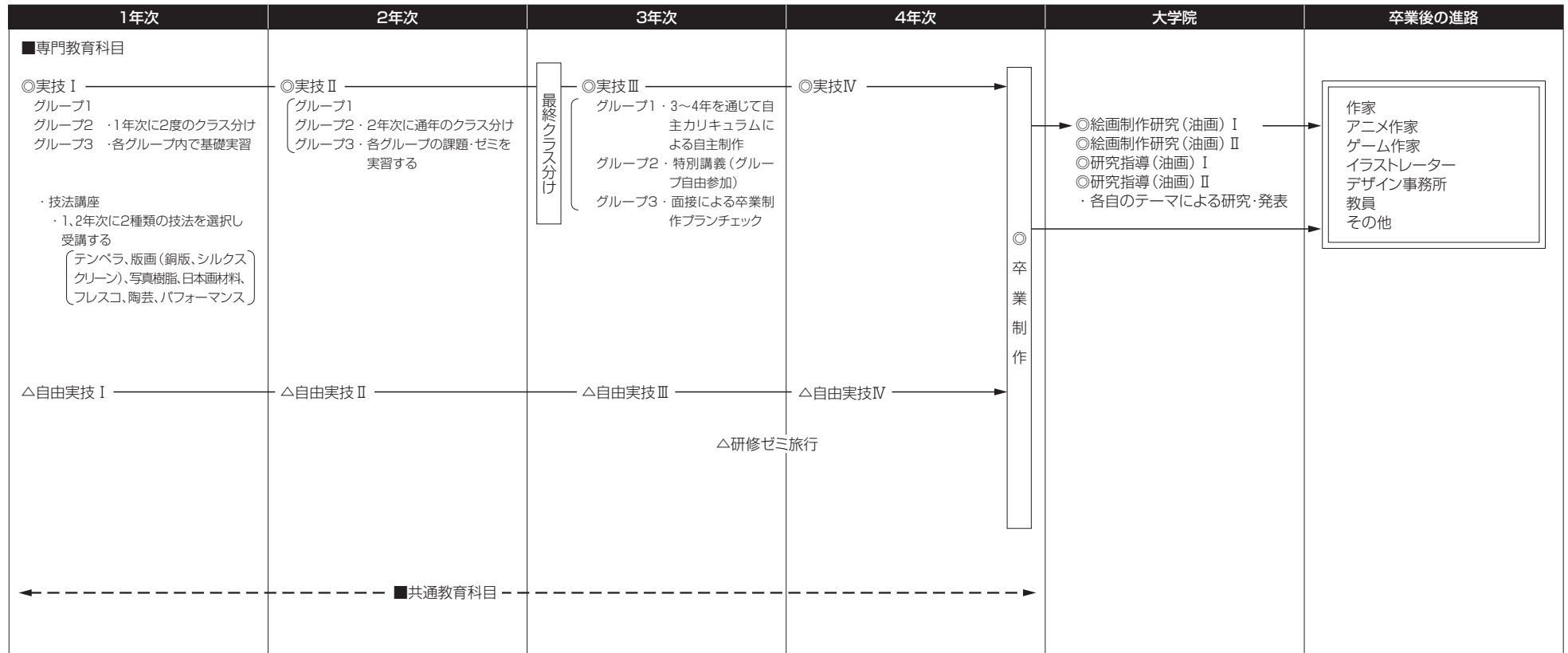


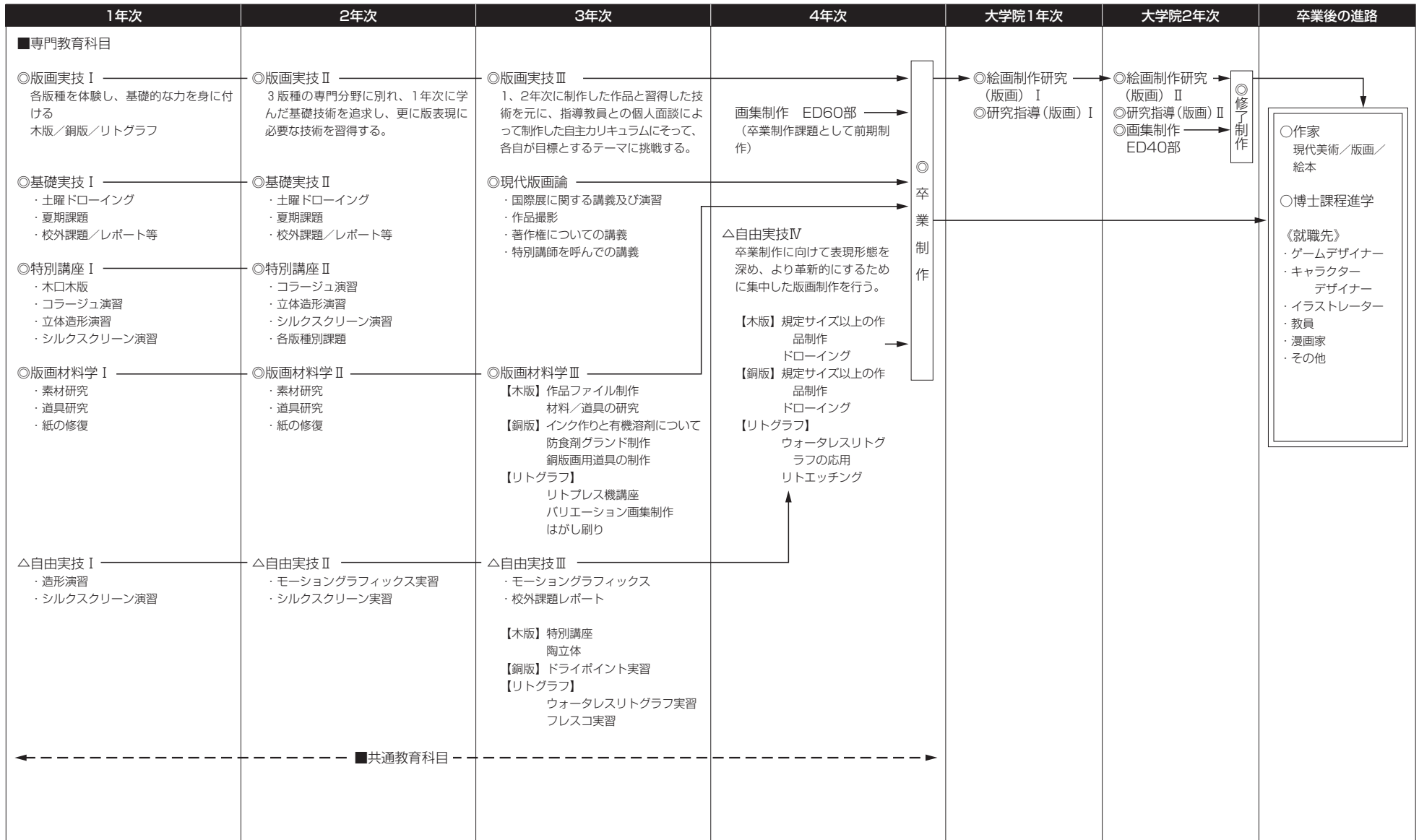
## ■ 絵画学科 日本画専攻 履修フロー



## ■ 絵画学科油画専攻 履修フロー



■ 絵画学科版画専攻 履修フロー



■彫刻学科 履修フロー

1年次	2年次	3年次	4年次	大学院	卒業後の進路
<p>■教育専門科目</p> <p>○彫刻実技Ⅰ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習1 -造形制作- 石と合板。異なる素材との関わりをとおして身体と思考の両面から彫刻表現を試みる</li> <li>・実習2 -金属実習- 金属という物質をまず自分の中に取り込み自己と彫刻との関係などを実感する</li> <li>・実習3 -木彫実習- カービング技法による木彫基礎制作と与えられたテーマから具象・抽象表現を試みる</li> <li>・実習4 -塑造実習- 人体頭部のモデリングによる制作をとおして自然秩序の観察及び追求をおこなう 石膏型取り</li> </ul> <p>○ガス溶接技能講習 溶接技能講習会を受講し修了証を習得</p> <p>○彫刻論B 学外より活躍するアーティストや研究者を招いてレクチャーを開催</p>	<p>○彫刻実技Ⅱ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習5 -塑造実習- 人体をモデルに等身大のモデリング制作 様々なポーズによる自然摂理の探究</li> <li>・実習6 -石彫実習- 自然との対峙を主題とし、素材と形態との関係を実感しながら「彫刻」への考察を深める</li> <li>・実習7 -素材選択実習- 自由に選択した異素材を組み合わせた作品制作 パソコンによるシュミレーションでプランニングを行い実制作へ移行し素材と形態との認識を深めていく ※パソコン講習あり</li> <li>・実習8 -鋳造・テラコッタ実習- 蠟型鋳造とテラコッタ粘土による彫刻制作を行い彫刻領域への知識の拡張をはかる</li> </ul> <p>○彫刻論A (山中湖純林苑ゼミ) 豊かな自然環境の中で演習やゼミを開講し彫刻芸術への理解を深める</p> <p>○彫刻論B</p>	<p>○彫刻実技Ⅲ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習1・2・3・4 ○様々な素材を自由に選択し専門工房にて年間4課題制作 ※塑造/石/木/金属/ミクストメディアなど選択自由(4課題の中で自由に素材選択・変更、工房移動可)</li> <li>○造形演習(自由選択) 石膏型取り/ガス型鋳造/ロウ型鋳造/寄せ型鋳造/FRP型取り</li> </ul> <p>○古美術研究 主に京都、奈良方面の古美術研修旅行</p> <p>○課外研究ゼミ 各専任教員が年間6講座開講(材料研究・施設、工場見学・展覧会観賞など)</p> <p>○彫刻論B</p>	<p>○彫刻実技Ⅳ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習5・6 ・卒業制作</li> <li>○様々な素材を自由に選択し専門工房にて年間3課題制作</li> <li>※塑造/石/木/金属/ミクストメディアなど選択自由(3課題の中で自由に素材選択・変更、工房移動可)</li> <li>○造形演習(自由選択) 石膏型取り/ガス型鋳造/ロウ型鋳造/寄せ型鋳造/FRP型取り</li> </ul> <p>○彫刻論B (4年次までに4回受講)</p>	<p>○彫刻制作研究Ⅰ</p> <p>○彫刻制作研究Ⅱ</p> <p>○研究指導(彫刻)Ⅰ</p> <p>○研究指導(彫刻)Ⅱ</p>	<p>○作家活動</p> <p>○海外留学</p> <p>○教職(小、中、高、大)</p> <p>○デザイナー ・ゲーム ・CG ・アパレル ・モデラー(自動車、オートバイ) ・企業広報</p> <p>○舞台演出、TV番組制作</p> <p>○工芸制作(木工、ジュエリー)</p> <p>○環境造形・空間演出</p> <p>○カメラマン</p> <p>○古美術修復</p> <p style="text-align: right;">その他</p>

■工芸学科 履修フロー

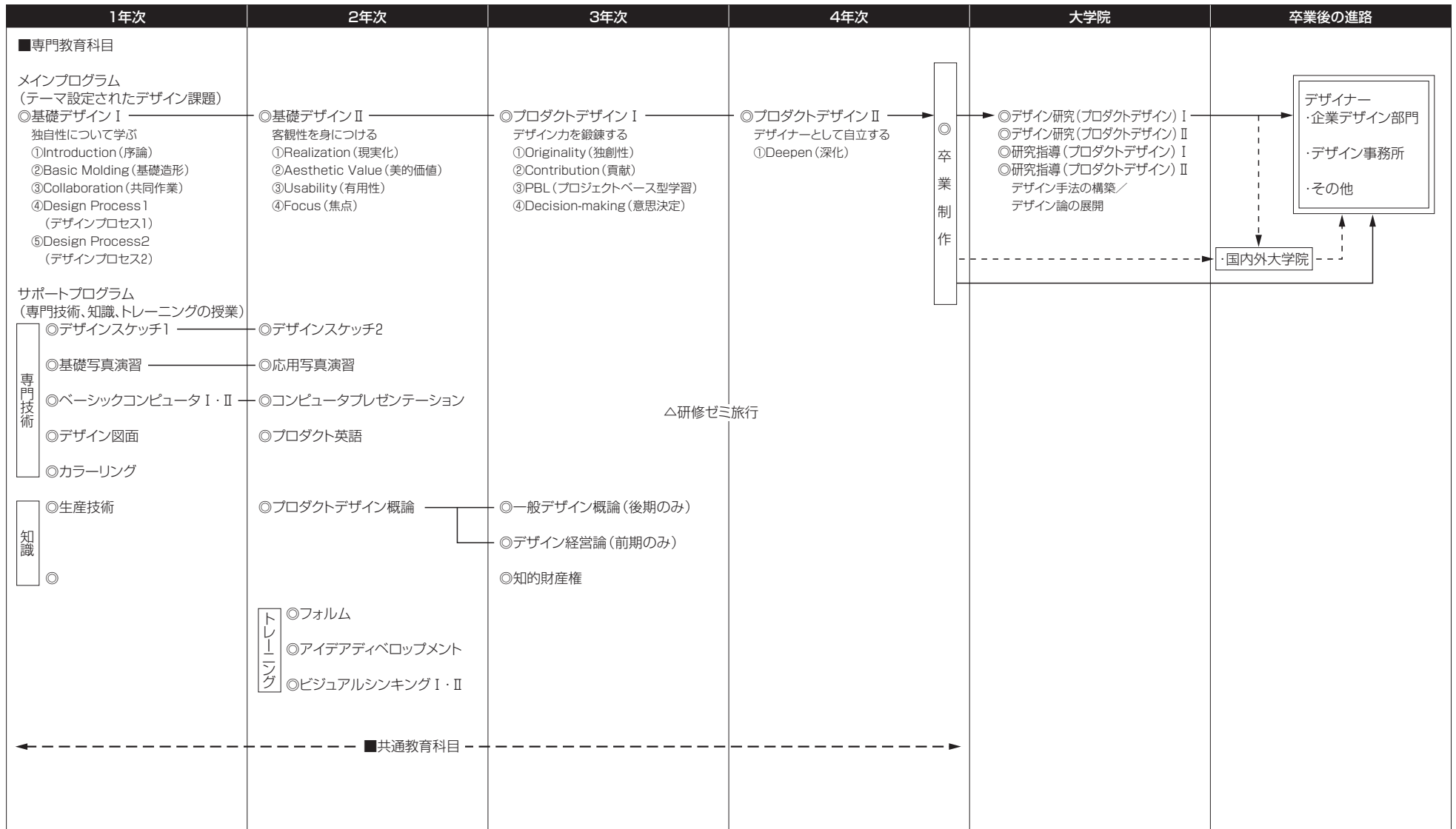
1年次	2年次	3年次	4年次	大学院	卒業後の進路
<p>■専門教育科目</p> <p>◎工芸造形論Ⅰ ◎工芸制作研究Ⅰ</p>	<p>◎工芸造形論Ⅱ(陶・ガラス・金属) ◎工芸制作研究Ⅱ(陶・ガラス・金属)</p>	<p>◎工芸造形論Ⅲ(陶・ガラス・金属) ◎工芸制作研究Ⅲ(陶・ガラス・金属)</p>	<p>◎工芸造形論Ⅳ(陶・ガラス・金属) ◎工芸制作研究Ⅳ(陶・ガラス・金属)</p>	<p>◎工芸制作研究(陶・ガラス・金属)Ⅰ ◎工芸制作研究(陶・ガラス・金属)Ⅱ ◎研究指導(陶・ガラス・金属)Ⅰ ◎研究指導(陶・ガラス・金属)Ⅱ 自主研究 展示活動 修了制作・論文</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作家活動 アトリエ・スタジオ運営 自主制作・作品発表</li> <li>・デザイナー ジュエリー バック 車両メーカー ゲームメーカー 商社 テレビ局</li> <li>・製造業 エクステリア 舞台装置 広告美術 ジュエリー スタンドグラス モデラー</li> <li>・教職 中高教員 大学教員 各種専門学校教員</li> <li>・海外留学</li> </ul> </div>
<p>1年次は3プログラム(陶/ガラス/金属)すべてを実習し、2年次進級の際にプログラム選択を行う。</p> <p>1.陶 100kg、積む、水と粘土 2.陶 視覚以外、ロクロ、焼く 3.ガラス ホットワーク/サンドキャスト/サンドブラスト 4.ガラス 接着研磨 5.金属 すり出しリング/カービング 6.金属 鉄鍛造/キャスト 7.デザイン課題 8.造形表現Ⅰ</p>	<p>陶</p> <p>「質感」 粘土ピースを基にした制作 ロクロを用いた造形 描く→立体 集中演習 主題としての器</p>	<p>「触」 「機能と生活」 「ところ」</p>	<p>前期課題 卒業制作</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20px; margin: 0 auto;">◎卒業制作</div>	
	<p>ガラス</p> <p>フラットワーク ホットワーク キルンワーク コールドワーク デザイン</p>	<p>ガラスデザイン 自己発見 自由制作</p>	<p>前期課題 卒業制作</p>		
	<p>金属</p> <p>鉄鍛造 道具作り 鉄の溶接 回転絞り 変形絞り 機械加工 箱物</p>	<p>鍛金クラス TIG溶接を利用した自由表現 自由制作Ⅰ 彫金クラス ○彫金技法Ⅰ・Ⅱ 彫り/象嵌 打ち出しレリーフ「ブローチ」 自由制作 ○ジュエリー技法Ⅰ・Ⅱ チェーン/金具/バングル 平打ちリング/石留めリング 新しいジュエリーを考える</p>	<p>前期課題 卒業制作</p>		
	<p>共通</p> <p>共通造形表現Ⅱ</p>	<p>3プログラム共通自由課題</p>			
	<p>■共通教育科目</p>				

# グラフィックデザイン学科 履修フロー

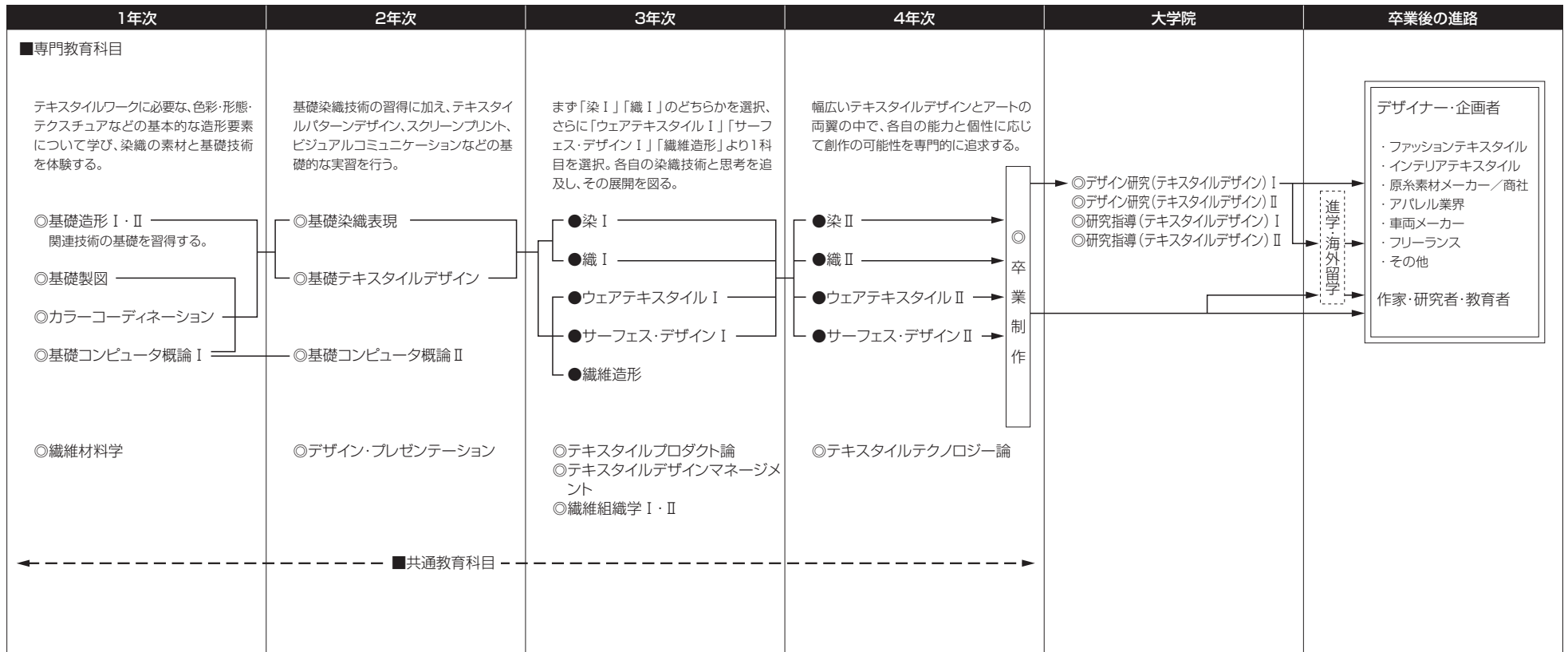
1年次	2年次	3年次	4年次	大学院	卒業後の進路
<p>■専門教育科目</p>					
<p>○基礎造形Ⅰ デッサン</p> <p>○基礎造形Ⅱ 色彩・構成・動作とコミュニケーション、コンピュータ基礎実習</p> <p>●立体造形Ⅰ ※教職に関する科目 紙、木彫、金属の立体作品制作</p>	<p>○基礎デザインⅠ ドローイング</p> <p>○基礎デザインⅡ フォルム・情報構成・Webムーブメント・ダイアグラム</p> <p>○写真基礎実習 自然光・スタジオライティング・B/W・Color</p> <p>○タイポグラフィ基礎実習 和文・欧文、デジタルタイポグラフィ</p> <p>●立体造形Ⅱ ※教職に関する科目 塑像、石の立体作品制作</p>	<p>○広告計画Ⅰ 広告キャンペーン（商品・企業）立案、制作</p> <p>○広告映像Ⅰ CM制作</p> <p>●アートディレクションA-Ⅰ 商品開発、商品広告</p> <p>●アートディレクションB-Ⅰ 公共広告、新聞媒体</p> <p>●グラフィッククリエーションA-Ⅰ ポスターデザイン</p> <p>●グラフィッククリエーションB-Ⅰ ポスターデザイン、編集デザイン</p> <p>●パッケージ・デザインⅠ パッケージ・デザイン</p> <p>●WebクリエーションⅠ ウェブ広告のサイトの設計・デザイン</p>	<p>○広告計画Ⅱ</p> <p>○広告映像Ⅱ</p> <p>●アートディレクションA-Ⅱ</p> <p>●アートディレクションB-Ⅱ</p> <p>●グラフィッククリエーションA-Ⅱ</p> <p>●グラフィッククリエーションB-Ⅱ</p> <p>●パッケージ・デザインⅡ</p> <p>●WebクリエーションⅡ</p>	<p>○デザイン研究（グラフィックデザイン）Ⅰ・Ⅱ</p> <p>G-1 インタラクティブ・インフォメーション・デザイン研究 G-2 環境グラフィックス研究 G-3 写真制作研究 G-4 グラフィックデザイン研究 G-5 広告デザイン研究 G-6 イラストレーション研究 G-7 アニメーション研究 G-8 タイポグラフィ研究</p>	<p>クリエイティブディレクター アートディレクター CMディレクター デザイナー プロデューサー イラストレーター</p> <p>広告代理店 広告制作会社 CM制作会社 Web制作会社 新聞社 出版社 放送会社 音楽制作会社 ゲームソフト会社 CG制作会社 個人事務所設立</p>
		<p>○視覚言語デザインⅠ ビジュアルコミュニケーションデザイン</p> <p>●VI計画Ⅰ VIの立案、制作、アプリケーションデザイン</p> <p>●タイポグラフィⅠ 書体デザイン</p> <p>●ブックデザインⅠ 本の装丁デザイン</p> <p>●コンピュータ・グラフィックスⅠ デジタルコンテンツ制作</p>	<p>○視覚言語デザインⅡ</p> <p>●VI計画Ⅱ</p> <p>●タイポグラフィⅡ</p> <p>●ブックデザインⅡ</p> <p>●コンピュータ・グラフィックスⅡ</p>		
		<p>○表現デザインⅠ メッセージイラストレーション・フォトデザイン</p> <p>○アニメーションⅠ 短編アニメーション</p> <p>●広告写真Ⅰ 光と影・顔・身体・空間の撮影</p> <p>●写真Ⅰ テクスチャー・コントラスト・ランドスケープ・ポートレイトの撮影</p> <p>●イラストレーションA-Ⅰ コンセプトual・立体イラストレーション</p> <p>●イラストレーションB-Ⅰ デジタルイラストレーション、キャラクターデザイン</p> <p>●アニメーションA-Ⅰ キャラクターデザイン・アニメーション</p> <p>●アニメーションB-Ⅰ CGアニメーション</p>	<p>○表現デザインⅡ</p> <p>○アニメーションⅡ</p> <p>●広告写真Ⅱ</p> <p>●写真Ⅱ</p> <p>●イラストレーションA-Ⅱ</p> <p>●イラストレーションB-Ⅱ</p> <p>●アニメーションA-Ⅱ</p> <p>●アニメーションB-Ⅱ</p>		
				<p>○研究指導（グラフィックデザイン）Ⅰ・Ⅱ 研究レポート、修了論文指導</p>	
<p>○ビジュアルデザイン基礎概論</p> <p>○コンピュータ基礎概論</p> <p>●グラフィックデザイン原論</p> <p>●色彩計画論</p> <p>●マーケティング論</p> <p>●メディア論</p> <p>●広告コンセプト</p> <p>●English in Graphic Design Ⅰ</p>	<p>○印刷概論Ⅰ</p> <p>○印刷概論Ⅱ</p> <p>●イラストレーション原論</p> <p>●ビジュアルデザイン論</p> <p>●サイン・コミュニケーション論</p> <p>●広告史</p> <p>●広告表現論</p> <p>●広告コピー論</p> <p>●広告原論</p> <p>●写真表現論</p> <p>●近代西洋美術史</p> <p>●消費者行動論</p> <p>●English in Graphic Design Ⅱ</p>	<p>●イラストレーション原論</p> <p>●ビジュアルデザイン論</p> <p>●サイン・コミュニケーション論</p> <p>●広告史</p> <p>●広告表現論</p> <p>●広告コピー論</p> <p>●広告原論</p> <p>●写真表現論</p> <p>●近代西洋美術史</p> <p>●消費者行動論</p>	<p>●グラフィックデザイン原論</p> <p>●色彩計画論</p> <p>●マーケティング論</p> <p>●メディア論</p> <p>●広告コンセプト</p>	<p>○デザイン理論</p> <p>視覚デザイン特論Ⅰ 視覚デザイン特論Ⅱ</p>	
<p>← 外国語科目</p>					
<p>●外国語科目</p>					
<p>← 外国語科目</p>					
<p>●外国語科目</p>					

○必修、●選択必修の別

## ■生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻 履修フロー



# 生産デザイン学科テキスタイルデザイン専攻 履修フロー



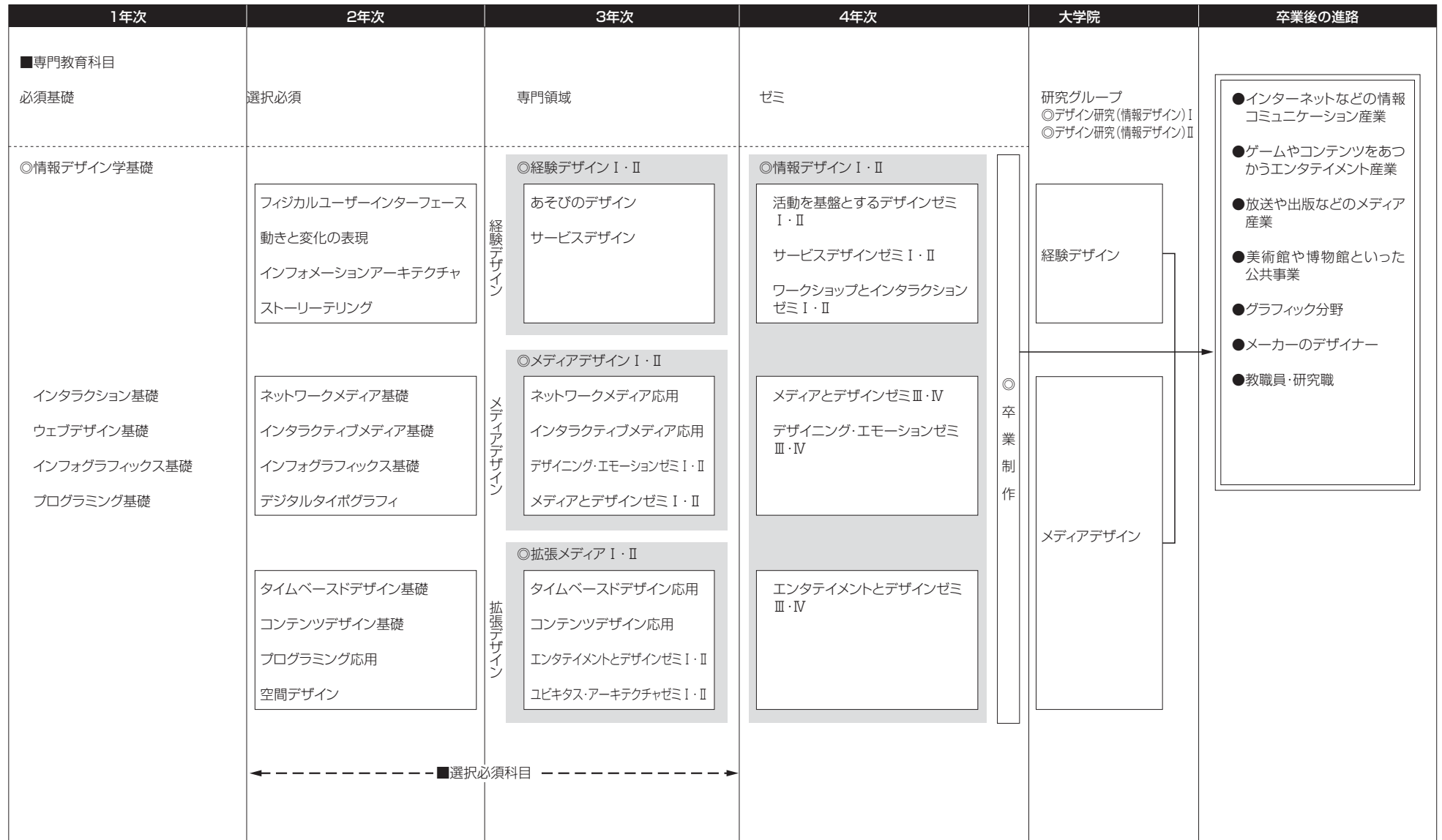
■環境デザイン学科 履修フロー

1年次	2年次	3年次	4年次	大学院	卒業後の進路
<p>■専門教育科目</p> <p>◎デザインⅠ 産学共同プロジェクト 表現演習</p> <p>スケール・素材・空間・光・など 環境デザインの基礎を学ぶ</p> <p>◎写真実習</p> <p>◎環境デザイン概論 ◎現代空間論 ◎環境問題論</p> <p>◎CAD・CGⅠ △CAD・CGⅡ</p>	<p>◎デザインⅡ 産学共同プロジェクト 表現演習</p> <p>インテリアデザイン 建築デザイン ランドスケープデザイン</p> <p>●人間工学</p> <p>△環境実習</p> <p>◎色と光のデザイン論 ◎空間デザイン論 ◎世界建築史Ⅰ・Ⅱ ◎構造デザイン論</p> <p>△造園学 △エコロジカル・プランニング</p> <p>◎素材演習</p> <p>■共通教育科目</p>	<p>◎デザインⅢ 産学共同プロジェクト</p> <p>◎スペースデザイン論 ●インテリアデザイン論(休講中)</p> <p>◎構造計画論 ●都市デザイン論 ●日本建築史</p> <p>◎ランドスケープデザイン論 ●日本建築史 ●都市デザイン論</p> <p>△測量実習</p> <p>◎建築施工 ◎建築法規</p> <p>◎環境工学演習</p>	<p>◎デザインⅣ 各教員の課題を選択 産学共同プロジェクト</p> <p>◎卒業制作</p> <p>●ゼミまたは卒業論文</p>	<p>◎デザイン研究(環境デザイン)Ⅰ ◎デザイン研究(環境デザイン)Ⅱ ◎研究指導(環境デザイン)Ⅰ ◎研究指導(環境デザイン)Ⅱ</p>	<p>インテリアデザイナー 建築家 ランドスケープデザイナー 家具デザイナー 空間プロデューサー ライティングデザイナー ディスプレイデザイナー アートディレクター キュレーター 教員 その他</p> <p>(実務経験後、受験資格がえられるもの)</p> <p>一級建築士(2年間の実務後) 一級造園施工管理技師(3年間の実務後)</p> <p>(卒業後、受験資格がえられるもの)</p> <p>二級建築士(卒業後) 商業施設士(卒業後)</p> <p>(その他関連資格)</p> <p>インテリアコーディネーター インテリアプランナー 福祉住環境コーディネーター</p>

情報デザイン学科 情報芸術コース 履修フロー

		1年次	2年次	3年次	4年次	大学院	卒業後の進路
		<b>■専門教育科目</b> ◎メディア芸術基礎 I ◎メディア芸術基礎 II メディア・リテラシー/情報デザイン	◎情報専門講義科目 演習と連動した独自の講義科目	◎情報講義専門科目 演習と連動した独自の講義科目	◎卒業制作 質の高い作品を制作し社会に発表する		
演習科目	◎イメージ・リテラシー デジタル映像制作の基礎	◎サウンド&ソフトウェア・アート ◎キネティック・アート ◎バイオメディア・アート インスタレーション/パフォーマンス系 ◎ライト・オブジェ	◎メディア&インスタレーション I ◎メディア&インスタレーション II	◎卒業制作 質の高い作品を制作し社会に発表する	◎メディア・インスタレーション ◎メディア・アート	◎デザイン研究(情報デザイン) I ◎デザイン研究(情報デザイン) II ◎研究指導(情報デザイン) I ◎研究指導(情報デザイン) II 独自の表現世界を学ぶ 制作・研究	メディア・アーティスト 映像作家 音楽家 独立系プロダクション ウェブデザイナー ゲームデザイナー ソフトウェアデザイナー プロデューサー アート・ディレクター 広告・イベント
	◎インタラクティブ デバイスとプログラミングの基礎	◎ワークショップ・デザイン ◎インタラクティブ・アート ◎インタラクティブ・デザイン ◎フォトグラフィック・プレゼンテーション	◎メディアアート I ◎メディアアート II				
	◎サウンド&CGI 音響構成と3D表現の基礎	◎ビデオアート・コンストラクション ◎シナリオ・デザイン ◎グラフィック&アニメーション創作	◎映像I ◎映像II 映像音響系	◎写真と映像-記憶創造 ◎フューチャー・シネマ			
	◎クラフト&マテリアル 素材加工と立体構成の基礎	◎ショートフィルム制作	◎CGI創作				
		<b>■共通教育科目</b> ●外国語科目1					
					取得可能な免許 高等学校(情報)教諭		

情報デザイン学科 情報デザインコース 履修フロー



■芸術学科 履修フロー

		1年次	2年次	3年次	4年次	大学院	卒業後の進路
		<p>■専門教育科目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎連鎖講座Ⅰ・Ⅱ</li> <li>○芸術学英語1~5</li> <li>○21世紀文化論Ⅰ(連鎖講座)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○芸術学英語6~10</li> <li>○21世紀文化論Ⅱ(連鎖講座)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○21世紀文化論Ⅲ(連鎖講座)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○卒業研究</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●美術史Ⅰ</li> <li>●美術史Ⅱ</li> <li>●美術史Ⅲ</li> <li>●美術史Ⅳ</li> <li>●芸術学Ⅰ</li> <li>●芸術学Ⅱ</li> <li>●芸術学Ⅲ</li> <li>●芸術学Ⅳ</li> <li>●芸術学Ⅴ</li> <li>●芸術学Ⅵ</li> <li>●近・現代美術史</li> <li>●芸術の発生学</li> <li>○修了研究Ⅰ</li> <li>○修了研究Ⅱ</li> </ul>	<p>芸術関係の研究者  <b>HA</b> + C F G</p> <p>芸術関係の教育者  <b>CE</b> + G H A</p> <p>美術評論家・記者  <b>HB</b> + C E G</p> <p>出版物の編集者  <b>EF</b> + H A D</p> <p>コピーライター  <b>EF</b> + A B D</p> <p>商品の開発プランナー  <b>AC</b> + D E F</p> <p>メディアのプロデューサー  <b>AB</b> + D E F</p> <p>アート・ディレクター  <b>DF</b> + G A B</p> <p>画廊のスタッフ  <b>BC</b> + D G H</p> <p>美術館のキュレーター  <b>HB</b> + C E G</p>
A	宗教の理論と芸術	<ul style="list-style-type: none"> <li>●縄文図像学Ⅰ</li> <li>●野生の思考の研究</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東方キリスト教芸術論</li> <li>●芸術の発生学</li> <li>●シュタイナー芸術論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●密教の思想と芸術</li> <li>●縄文図像学Ⅱ</li> <li>●音と映像の人類学</li> <li>●音楽のアーカイブ</li> <li>●プリコラーージュ設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プリコラーージュ設計</li> </ul>		
B	都市とキュレイトリアル論	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現代美術論Ⅰ</li> <li>●批評・キュレイトリアル論Ⅰ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●都市論</li> <li>●都市と芸術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●美術館論</li> <li>●現代美術論Ⅱ</li> <li>●批評・キュレイトリアル論Ⅱ</li> <li>●展覧会設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●展覧会設計</li> </ul>		
C	鑑賞の理論と美術	<ul style="list-style-type: none"> <li>○手と思考Ⅰ</li> <li>●創造の現場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現代芸術表象史</li> <li>●素材論</li> <li>●手と思考Ⅱ</li> <li>●美術普及概論</li> <li>●物質論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ワークショップ論</li> <li>●鑑賞論</li> <li>●現代美術構築論</li> <li>●構想計画設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●構想計画設計</li> </ul>		
D	身体と映像の理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>●映画の現在</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●パフォーマンスアーツ史</li> <li>●映像と身体</li> <li>●写真表現</li> <li>●映像表現</li> <li>●映像理論Ⅰ・Ⅱ</li> <li>●身体文化論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●映像文化設計</li> <li>●映像文化史研究Ⅰ</li> <li>●映像文化史研究Ⅱ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●映像文化設計</li> </ul>		
E	自然の理論と言語	<ul style="list-style-type: none"> <li>●言語メディア研究</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●翻訳文化論</li> <li>●形の宇宙誌</li> <li>●詩学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●言語思想史</li> <li>●自然と言語</li> <li>●言語芸術論</li> <li>●書物設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●書物設計</li> </ul>		
F	意識とアーカイブの理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アジア思想史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●民俗芸術論</li> <li>●現代表現論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●意識論</li> <li>●日本のアヴァンギャルド</li> <li>●アジア思想研究</li> <li>●政治と表現</li> <li>●アーカイヴ設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アーカイヴ設計</li> </ul>		
G	デザインと文明史の理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東西デザイン史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●デザインと民族</li> <li>●装飾芸術のネットワーク論</li> <li>●ユーロ=アジア美術文明論</li> <li>●デザイン文明史Ⅰ(紙とデザイン)</li> <li>●デザイン文明史Ⅱ(金属とデザイン)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原書講読Ⅱ</li> <li>●装飾デザイン調査設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●装飾デザイン調査設計</li> </ul>		
H	美術史とモダンデザインの理論を立てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈日本美術史概論〉</li> <li>〈東洋美術史概論〉</li> <li>〈西洋美術史概論〉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本近代美術史</li> <li>●日本戦後美術史</li> <li>●美学特論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●美術史設計</li> <li>●アメリカ現代美術史</li> <li>●フランス近代美術史</li> <li>〈日本美術史研究〉</li> <li>〈東洋美術史研究〉</li> <li>〈西洋美術史研究〉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●美術史設計</li> </ul>		
		<p>←----- 共通教育科目 -----&gt;</p>					
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●美術史系科目</li> <li>●外国語科目1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●美術史系科目</li> <li>●外国語科目2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●美術史系科目</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●美術史系科目</li> </ul>		

各部門は専任教員科目(太字)と非常勤講師による科目とを合わせて構成される。  
 〈 〉は共通教育科目を示す。